

令和2年度高次脳機能障害者支援のための専門家研修会及び 高次脳機能障害者支援ネットワーク連絡会実施要領

1 目的

高次脳機能障害は、事故等による外傷性脳障害や脳血管疾患などによって記憶障害、注意障害、遂行機能障害、社会的行動障害などの認知障害を主たる要因として、日常生活および社会生活の適応に障害をきたすものである。また、外見だけでは気づきにくい障害とされ、障害者支援に携わる関係者の認知度も十分とは言えない現状である。

このことから、支援協力病院等の医療関係者や地域において高次脳機能障害者支援に関わる機会の多い関係機関の職員が、高次脳機能障害者や家族への支援のあり方を学ぶ機会とする。

また、高次脳機能障害者の医療から地域生活支援まで、切れ目のない関係機関・関係者の連携をめざし、関係者が互いの役割と連携の必要性を理解し、顔の見える支援体制の構築を図る。

2 日時 令和2年12月8日（火）13時00分～16時30分（受付12時30分～）

3 会場 ハートピアかごしま 2階大会議室
（所在地：鹿児島県鹿児島市小野1丁目1-1 TEL 099-218-4755）

4 対象者

- （1）医療機関の高次脳機能障害者支援に関わる医療従事者
- （2）介護保険関連施設の介護支援専門員、障害者相談支援事業所の相談支援専門員、障害福祉サービス事業所サービス管理責任者等
- （3）障害者職業センター、障害者就業・生活支援センター相談員等
- （4）市町村の障害福祉担当者及び保健師並びに保健所保健師等

5 内容

<研修会> 13:00～15:00

12時30分 受付

13時00分 開会・あいさつ

13時05分 活動報告「鹿児島県高次脳機能障害者支援センター活動状況について」

報告者 鹿児島県高次脳機能障害者支援センター支援員 田中 貴子

13時20分 講演「高次脳機能障害者の診断とリハビリテーション～社会復帰に向けて～」

講師 鹿児島大学病院リハビリテーション科客員研究員（医師） 緒方 敦子 先生

14時50分 質疑応答

15時00分 休憩

<ネットワーク連絡会> 15:10～16:30

15時10分 事例検討・意見交換

助言者 鹿児島大学病院リハビリテーション科客員研究員（医師） 緒方 敦子 先生

16時30分 閉会

6 定員 50人（各機関から1～2名程度の参加とし、定員になり次第、申込みを締め切る。）

7 申し込み方法

11月13日（金）までにFAXで、別紙「参加申込み書」にて申し込む。

8 その他

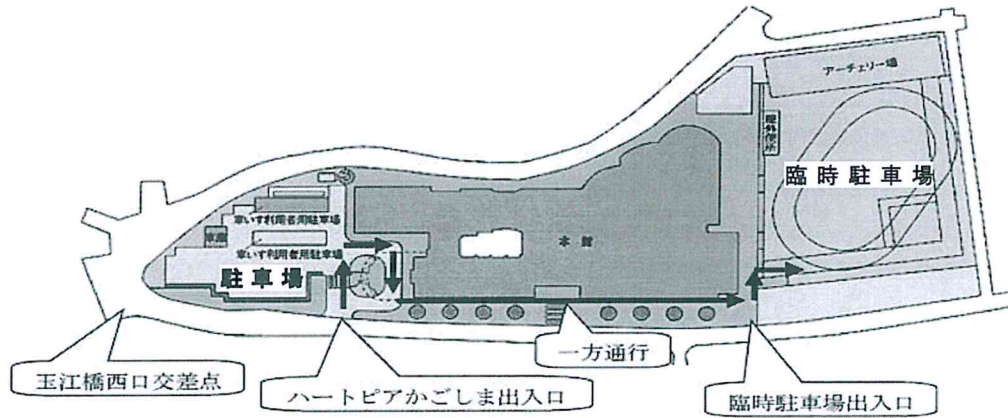
- ・新型コロナウイルスの感染対策のため、マスク着用の協力をお願いします。また、研修当日発熱等の症状がある方は受講をお断りすることがありますので、御了承ください。
- ・状況により、開催中止もしくは延期となる可能性がございますので、御了承ください。

9 その他

駐車場は、駐車場地図のハートピアかごしまの「駐車場」又は「臨時駐車場」を利用する。

駐車場地図

下記地図の駐車場をご利用ください。



(別紙様式)

F A X 送信用

「令和2年度高次脳機能障害者支援のための専門家研修会 高次脳機能障害者ネットワーク連絡会」出席申込書

申し込み期限：11月13日(金)

【送信先】FAX：099-228-9556 山口，田中 行き
高次脳機能障害者支援センター（鹿児島県精神保健福祉センター）

施設名	電話	FAX
-----	----	-----

職 名	氏 名	備 考

※会場の都合上，参加者数を制限する場合があります，申込が定員になり次第締め切らせていただきます

(1) 研修会で講師に質問したいことがありましたらお書きください

--

(2) ネットワーク連絡会で，事例検討したい事例

(対応に苦慮している事例や地域連携の好事例など) がありますか。

ない ・ ある → あると回答された場合，後日，事例について連絡させていただきます。

※事例の概要を簡単に御記入ください。

--

(3) ネットワーク連絡会で，意見交換したいことがありましたらお書きください。

--